町、周辺住民が「待った」
アスレチック施設オープン延期

発地で4月の営業開始を予定していた自然共生型アウトドアパーク「フォレストアドベンチャー・軽井沢」（事業主体・グランドワーク）が、周辺住民の理解を得られないなどの理由で、オープンを延期していることがわかった。

「フォレストアドベンチャー」は専用器具を身に付け、ロープやネットなどをつたって木々の間を移動する遊具施設。ジップスライドと呼ばれる滑車で、地上に滑り降りるアトラクションもある。群馬県長野原町など、全国17カ所で営業している。

施設に隣接する住民の一人は、「近隣住民に何の説明もなく開発を始めたのは問題。営業が始まれば、木の上から家が丸見えになり、滑車の音が騒音になる」と危惧する。軽井沢町は同社が必要な手順をふんでいないことから、町との協議が整うまでは営業を始めないよう求めている。生活環境課の担当職員は「軽井沢で開発を行うには、自然保護対策要綱という一定のルールを理解し公平に守って頂く必要がある」。

同社によると、樹上にバリアネットを設置して視線を遮り、防音シートで滑走音を軽減するなどの対策を施し、7月中にはオープンさせたい意向だ。グランドワークの担当者は「自然保護対策要綱で解釈の違いがあった。改善を施して、周辺の方の理解を得られるよう進めていきたい」と話している。

世界で戦える選手育成へ
カーリングエリートアカデミー開校

スポーツコミュニティー軽井沢クラブは5月8日、次世代のトップカーリング選手を育成するため、ジュニア（21歳以下）対象のスクール「カーリングエリートアカデミー」を開校した。長野県から世界で活躍する選手を育てる「カーリング未来プロジェクト」の一環で、御代田町のシチズングループ4社の資金提供を受けて実施。今年の世界選手権で4位に入賞した「SC軽井沢クラブ」の選手らがコーチを務める。

アカデミーの一期生には、4チームから応募があった。これまでの実績などから、ともに女子で世界ジュニアB選手権準優勝の「軽井沢ローレル」（5人）と、2015年日本選手権4位入賞の「軽井沢ファイヤーボンバー（FB）」（4人）の2チームを選んだ。生徒は1年を通じ、氷上のトレーニングに加え、カーリングの歴史や戦術、リンクの氷作りを学ぶ講習、ジムでのフィジカルトレーニングに励む。

開校式で、同アカデミー学長の長岡秀秋さんは「世界で戦うトップアスリートがジュニアを育て、彼らも次世代のジュニアを教えるという理想のサイクルを作っていきたい」とあいさつ。

軽井沢ローレルのスキップ土屋文乃さんは「目標を高く設定し、そこに向かって何をすべきか考え積極的に行動していきたい」と意気込みを語った。

「雲場池をいつもきれいに」
町民有志、清掃、整地に励む

軽井沢町のボランティア団体「雲場池を美しくし隊」が、池の美化、遊歩道の整地活動に取り組んでいる。メンバー14人のほか、池を管理する町役場観光経済課、軽井沢町ボランティアセンターの職員が4月11日、池を囲む散策路の水たまりができやすい場所へ、4トントラック4台分の土砂を搬入した。

土砂の搬入は1月の作業に続き2度目。東側の散策路を中心に、池の南入口から一輪車で土を運び、シャベルなどで整地した。

同団体は、投棄ゴミや枯れた木々が目立つ雲場池の状態を憂慮した新軽井沢の中山忠夫さんが呼びかけ昨年10月に発足。11月に現地調査を行い、雨が降ったあとにできる水たまりが、歩行の妨げになっていることもわかった。

中山さんは「雲場池は春から秋はもちろん、冬でも観光客が訪れる名所。いつもきれいにして『さすが軽井沢』と思ってもらえるようにしたい」。11月から4月は月2回、5月から10月は週一回のペースで清掃活動も行っていく。

NEWS DIGEST

■ 子育て支援、里親制度の周知へ、NPO設立総会

子育て支援などに取り組む軽井沢町内の3団体（「子育てサポートあさまっ子」「軽井沢いきいき子どもネットワーク」「佐久地区里親会」）が1法人による運営に移行するため4月16日、設立総会を開いた。NPOの名称は「すくすく子育てファミリー」。これまで各団体で行ってきた活動を継続し、里親制度の周知に向けた取り組みを強化する。理事長に選任された市川フロスト和美さんは、「里親制度の良さを広め、里親委託率向上に繋げていきたい」と述べた。

■ 電気自動車「e-NV200」、日産が町に貸与

日産自動車株式会社が軽井沢町に3年間無償貸与する電気自動車「e-NV200」1台の納車記念式典が4月18日、軽井沢町役場駐車場で行われた。電気自動車の活用事例の蓄積と普及促進を目的に、同社が行う「電気自動車活用事例創発事業」の一環。藤巻進町長は「町の様々なところで活用していきたい。9月に開催されるG7交通大臣主要会合が、日本の自動車技術を世界に伝える場にもなれば」と話した。

■ 地域を学ぶ「軽井沢学」の授業、軽高で始まる

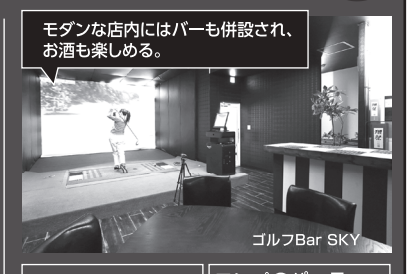
軽井沢高校グローバルスタディコースの3年生18人が今年度より週に3時間、軽井沢の文化や歴史について学ぶ「軽井沢学」の授業に取り組んでいる。地域の理解を深め、よりよい地域づくりに貢献する人材を育てるのが目的だ。4月は一彫堂の職人が同校を訪問し、生徒に軽井沢彫製作を指導。28日は一彫堂の工房や万平ホテルを訪れ、軽井沢彫がどう作られ、使われているか見学した。佐藤諒太さんは「こつこつ取り組む作業が好きで、職人の仕事にも少し興味がある。まずは、軽井沢彫のお箸などを実際に使ってみたい」と語った。

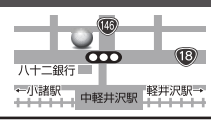
■ 町内6年生「我が家のセーフティーリーダー」に

軽井沢警察署は5月6日、軽井沢西部小6年生46人を「わが家のセーフティーリーダー」に委嘱した。家族や下級生の模範として地域防犯、交通安全に取り組んでもらうのが目的。井出純彦署長から委嘱状などを受け取り、児童副会長の鴨志田栞さんは「これからの軽井沢町が犯罪や事故がない安心な町になるよう努力していきたい」と代表であいさつ。5月中に中部小、東部小の6年生にも同様に委嘱される。

楽しく楽チン。楽ゴルフでナイスショット！急増中
入会定員残りわずか！ お早めにお申し込み下さい
日本プロゴルフ協会会員のティーチングプロがスイングの悩みの“本当の原因”をデータでやさしくご説明します。
回数制限無し！ボール打ち放題！
会員 ※1日一回、40分利用。 入会金 …… ¥5,000(税別) 練習会員 …… 月会費¥5,000(税別) レッスン付き会員 …… 月会費¥8,000(税別) ※画像や解析ソフトも使用
ジュニア会員 ※5才～高校生まで 入会金 …… なし 練習会員 …… 月会費¥4,000(税別) ※お好きな日時で1回40分打ち放題レッスン付き、月6回利用可能。
一般利用 練習のみ 40分 …… ¥1,000(税別) レッスン付き 40分 …… ¥2,000(税別)

最新技術から誕生した進化を極めた
ラウンドゴルフシュミレーター & ゴルフBar SKY
軽井沢に初導入

かつてないレベルのリアルなビジュアル
21人のトップツアープロが開発に参加
GOLFZON VISION センサー
プロが認めるリアリティ
ラウンドゴルフシュミレーター 料金
軽井沢インドアゴルフスクールの会員は 10%OFF
・1時間1ブース／5,000円(税別) ・レッスン付き9,000円(税別)
・上記料金で1名様より最大6名様まで利用可能
モダンな店内にはバーも併設され、お酒も楽しめる。


各種貸切りパーティー可（10～15名まで）
コンペのパーティーにもおすすめ 料金は応相談（要予約）
KIGS 軽井沢 インドア ゴルフスクール & Bar SKY ゴルフBar SKY
〒389-0112軽井沢町中軽井沢6-5 営業時間 8:30～20:30 定休日 毎週木曜日 ✆0267-44-3227 http://karuizawa-indoor-golf.co.jp


軽井沢新聞持参の方 ワンドリンクサービス ※アルコール可（一部除く）